

クリナップのキッチン「セントロ」とLIXILの洗面化粧台「クレヴィ」 最新の住宅設備で 新しい生活スタイルに寄り添う



出典:クリナップ(株)、(株)LIXIL

コロナ禍を経て、大きく変化した私たちの生活意識。
在宅時間の増加により、住まいの在り方や住宅設備などを見直し住環境を整えたいという傾向が強まりました。
今号は、今年リニューアルされてニーズに応えやすくなったクリナップのキッチン「セントロ」とLIXILの洗面化粧台「クレヴィ」をご紹介します。

栲徳スタッフ紹介 「これが私のベストバイ」 Vol.26

「忙しい毎日の味方!自動化して助かったもの」編

栲徳スタッフが愛してやまない仕事や暮らしの道具。

「使って良かった!」という逸品を、皆さまにご紹介するコーナーです。
今号では、日々のルーティンに自動化を取り入れてストレスフリーを実感した尾上が愛用している便利グッズをご紹介します。

CSチーム
尾上 愛美



全自動コーヒーメーカー (sc-a211)

Siroca

私はコーヒーを毎日飲むため、運転中や仕事でも美味しく・安く楽しみたく購入しました。
自分好みの淹れ方が見つかるまで試行錯誤したものの、使いこなせるようになってからは、香りの良いコーヒーを味わえることが毎日の楽しみです。
このコーヒーメーカーは豆・粉どちらの状態からでも淹れることができるので、自由に豆を選べるのも嬉しいポイントです!



電動ソープディスペンサー (MTL-E005)

mottle

コロナ禍中、子どもに手洗いを促すものの、つきっきりでの手洗いが難しかったため購入しました。市販の泡ハンドソープと電池を入れるだけで、自動で泡石鹸が出てきます。
タッチレスなため、ハンドソープまわりがびしょびしょになることもなく、ストレスフリー♪
未就学児の子どもでも手洗いが容易になり、朝・夕の忙しい時間帯でも自ら進んで手を洗ってくれるようになりました。我が家に導入してよかった商品の一つです。

栲徳は創業明治38年、木と共に1世紀

- ビジョン 今も未来も笑顔になる暮らしを実現します
- ミッション 顔の見えるつくり手と共に時代に合った暮らしを創造します
- バリュー 私たちはチームワークを大切にします
私たちは常にお客様の事を考えて行動します



■ 会社名の由来
創業者初代星野徳次郎が浦和にあった栲屋という材木商で修行した後、大宮で店を出すにあたって、修行した店の屋号と本名の一字を合わせて「栲徳」としたものです。



株式会社 栲徳

www.masutoku.jp

■ 本 社
〒330-0804 埼玉県さいたま市大宮区堀の内町1-697
TEL:048(658)5600 FAX:048(658)5605 e-mail:masutoku@masutoku.jp

■ 伊奈配送センター
〒362-0811 埼玉県北足立郡伊奈町西小針6-127
TEL:048(729)2000 FAX:048(729)2001

特集

クリナップのキッチン「セントロ」と「LIXIL」の洗面化粧台「クレヴィイ」 最新の住宅設備で 新しい生活スタイルに寄り添う

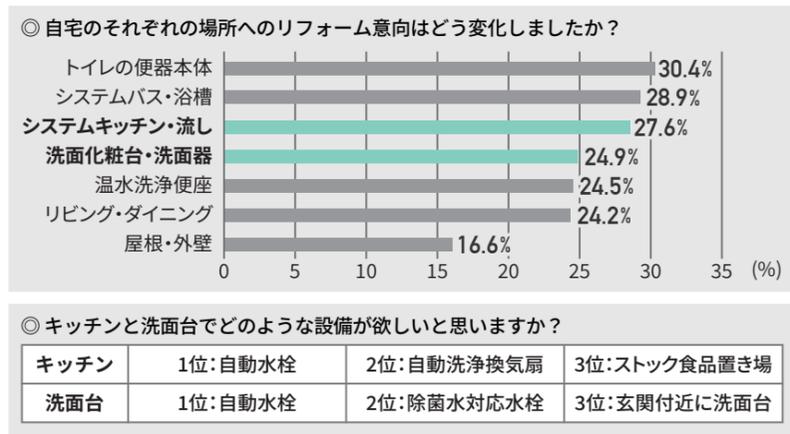
進化し続ける住宅設備と より良い住環境の実現

私たちの日常生活において、住環境の快適さと利便性は非常に重要な要素となりました。

メーカー各社では、新しい技術を取り入れてニーズに応えられるような機能を搭載し、住宅設備をリニューアルしています。最新の住宅設備を採用することは、快適で便利な暮らし、より良い住環境を実現するための一つの要素と考えます。

住宅設備に関する 調査データ

TOTO（株）では、コロナ禍における生活意識と行動に関する実態調査を実施したところ、左記のような結果となりました。



調査期間:2020/8/28~9/1 ※緊急事態宣言解除後、コロナ第2波の渦中に実施
調査対象:20~79歳の男女(全国)、本人または配偶者の持ち家居住者

近年だとコロナ禍という時代背景に伴い、水まわりのリフォーム意向が高まりました。中でも、自動水栓や除菌設備を求める声が多いことから、コロナ禍における日々の暮らしの負担を軽減したいというニーズが高まっていることが読み取れます。

最新の住宅設備が導く 暮らしの安心・安全・快適

今号で紹介するクリナップのキッチン「セントロ」とLIXILの洗面化粧台「クレヴィイ」は、どちらも今年リニューアルされた最新の住宅設備です。

機能性に優れた最新の住宅設備を採用することが日々の暮らしを安心・安全・快適へと導きます。

中・下段で「セントロ」と「クレヴィイ」をご紹介しておりますので、どうぞご覧ください。

クリナップのシステムキッチン「セントロ」

今年6月に大規模モデルチェンジしたクリナップのセントロ。ワークトップ、シンク、扉カラーを増やし、塊感のあるデザインを目指したほか、長年の研究で培った技術とノウハウを活かして、新しい要素が追加されたハイエンドキッチンです。

モデルチェンジのポイント

ワークトップとシンクに採用できる新素材「フォルテックス」の追加

クリナップが独自開発した硬質アクリル系人工大理石で、丈夫さと天然石に近い質感を両立させた新素材です。

フォルテックス	人工大理石	フォルテックス	人工大理石
POINT1: 汚れに強い 硬い鉱物を多く含むため、一般的な人工大理石よりも傷つきにくいです。また、汚れも入り込みにくく、綺麗が長く続きます。	POINT2: 傷に強い 表面に岩肌のような凹凸を施し、食器などと接する面を小さくすることで、こすれ傷が付きにくく、目立ちにくくなっています。	POINT3: 耐熱性・耐衝撃に強い 調味料や洗剤が染み込みにくく、お手入れが簡単! さらに、熱での変色・変質もほほないので、美しさが長持ちします。	

海外ブランド水栓をラインナップ

2018年導入後から好評の海外ブランド「ミーレ」の食洗機に続き、グローエ製(写真右)やハンスグローエ製(写真左)の水栓もラインナップに追加! 隅々までこだわりたい方にピッタリです。

ガスとIHのハイブリッドコンロ

料理にあわせて熱源が選べるので、手際良く、一層美味しく作れます! また、3口使ってもフライパンが振りやすいレイアウトになっています。ガスとIHの間に継ぎ目がないため、お手入れもしやすいです。

LIXILの洗面化粧台「クレヴィイ」

クレヴィイは人気モデル「Cエルシイ」の後継商品として、今年4月にリニューアル。「優れた清掃性」「無駄のないデザイン」「洗面空間を有効活用できるスリムな奥行」「抜群の収納力」といった7つの良さは活かしつつ、さらに使いやすく機能性もパワーアップしました。

樹德的パワーアップポイント

さらに拡張した収納

L.C.に比べて、ベースキャビネット収納の下端高さは45mmアップの304mm。大きなものでも安心! ※奥行560mmのみ対応。

スムーズな排水

ボウル奥へ向かって、汚れやゴミをスムーズに洗い流してくれるため綺麗が保ちやすいです。 ※奥行560mmのみ対応。

選べる奥行

L.C.の奥行500mmに加え、物をしっかり収納できる奥行560mmの2サイズ展開。空間や生活スタイルに合わせて選べます!

リフォームにもオススメ!

梁下や天井の低い場所でも問題なく設置できる1800mmの高さが選択可能です。

あったら嬉しいオプション

ミラーキャビネットなし
全高1800mmに対応

設置場所の正面に窓がある場合でも、棚ユニットとトールキャビネットでも対応可能です。

洗濯物の一時置き

洗濯物を一時置き

洗濯物を畳む

洗濯物を畳む

仕事をする

仕事をする

ネイルをする

ネイルをする

奥行560mmは、洗面化粧台横にランドリーカウンターを設置できます。お好みの横幅でカットできるので、洗面空間に合わせて調節できるのもポイント!

徹底的にこだわったデザイン

住宅設備のデザイン性は年々アップデートされ、どんな空間にも馴染みやすい商品が増えていきます。今号で紹介した「セントロ」と「クレヴィイ」も洗練されたデザインが魅力的。機能性を重視しつつ、理想の空間が実現しやすくなっています。



磯前 浩平

住宅設備の機能やオプションは、今や様々なものから選択できるからこそ、必要のない機能をつけてしまう方も少なくありません。本当に必要な機能をお客様自身が取捨選択できるよう、サポートしてまいります!

ウッディな雰囲気ルーバー(セントロ)	上品で高級感のある石目柄(セントロ:新追加)	温かみを感じられる木目柄(セントロ:新追加)
モダンなマットネイビー(クレヴィイ)	落ち着きのあるスタッコグレー(クレヴィイ)	北欧風なノースウッドホワイト(クレヴィイ)

ショールームのご案内

お客様に住宅設備を紹介するにあたり、工務店様自身が実物を見て、触れて、サイズや質感をお確かめいただくことで、商品の情報をよりリアルに、そしてより正確にお伝えできるのではないのでしょうか。

クリナップとLIXILのショールーム情報は、下記の二次元コードよりご覧いただけますので、ご利用ください。

※来場時は、事前予約がお勧めです!

◀ クリナップ

◀ LIXIL

※すべての画像の出典元:クリナップ(株)、(株)LIXIL
「セントロ」「クレヴィイ」は、
気になさる点がございましたら、
樹徳の営業担当までご連絡くださいませ。

編集後記

便利で快適な機能が備わった住宅設備は、魅力的で可能な限り全て採用したくなるのが人間です。しかし「採用したはいけれど使わなかった」となるのは勿体ないですし、大切なお客様に後悔してほしくありません。譲れないこだわりや最優先事項を明確にすることが暮らしを便利で快適にするための近道です。

横森 雅子